



2019年10月30日

各 位

会社名 東 海 運 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 長 島 康 雄
 (コード番号：9380 東証第一部)
 問合せ先 取締役執行役員 中 山 典 昭
 企画管理部長
 (TEL. 03-6221-2201)

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年5月13日に公表した2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と、本日公表の2020年3月期第2四半期決算短信における第2四半期(累計)連結実績との差異につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期 純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,241	309	345	172	6.19
実績 (B)	20,582	182	198	61	2.21
増減額 (B-A)	△658	△126	△147	△110	
増減率 (%)	△3.1	△41.0	△42.7	△64.2	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	20,535	269	315	169	6.10

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間の営業収益は、中国・東南アジアからの海上コンテナの取扱量が増加したものの、建材関連貨物を中心に取扱量が減少したことにより、前回発表予想を下回りました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益においては、営業収益が減少したことに加え、人手不足や海上コンテナ蔵置スペースの逼迫により下請費が増加し、販売費及び一般管理費の見直しを実施いたしました。また、当第2四半期累計期間において、台風15号及び17号による被害見積り額22百万円を、災害損失引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

なお、当第2四半期累計期間においては、当初業績予想に対して減収減益ではあるものの、通期の連結業績予想においては、前回発表予想どおりに概ね推移するものと想定しております。なお、今後の状況の変化や、業績に応じて修正の必要性が生じた場合は、速やかに公表いたします。

以 上